

ホルヘ・カバジェロ ギターリサイタル

昨年の初来日で
ムソルグスキーの
「展覧会の絵」を演奏し
聴衆を熱狂の渦に巻き込んだ
南米の天才ギタリスト！
その衝撃のパフォーマンスを
博多で再演！

4/26
(日) 14:00開演
13:30開場

program
スペイン奇想曲/N.リムスキー=コルサコフ
半音階的幻想曲とフーガ/J.S.バッハ
展覧会の絵/M.ムソルグスキー

2020年4月26日(日)14:00開演13:30開場

福岡市美術館 ミュージアムホール

超絶技巧と

高度な音楽性の融合！

Jorge Caballero

トーマス・ ミュラー・ペリング ギターリサイタル

ドイツを代表する世界的ギタリスト！
ドイツの最高学府、
フランク・リスト・ワイマール音楽大学で
主任教授を務める。
猪居謙、新井伴典など
日本のみならず世界の俊英たちを指導！

演奏予定曲
F.ソル、武満徹、A.ピアソラ 他

2020年5月30日(土)18:00開演17:30開場

九州キリスト教会館 4階礼拝堂



5/30
(土) 18:00開演
17:30開場

Thomas Müller-Pering

主催：フォレストヒル音楽工房 後援：九州ギター音楽協会

入場料：各公演3500円(当日4000円) 2公演通し券 5,500円(前売りのみ) 全席自由 税込

フォレストヒルミュージックアカデミー生徒は1割引/九州ギター音楽協会会員の方コンサート割引券をご使用下さい。

フォレストヒル音楽工房 Tel: 092-715-3828 / <http://foresthill.shop-pro.jp/>

チケットぴあ (Pコード: [カバジェロ]180039 [ペリング]180038) <https://t.pia.jp/> セブンイレブン、ぴあ店舗でも購入可





ホルヘ・カバジェロ

4/26
(日) 14:00開演
13:30開場

福岡市美術館
ミュージアムホール

～非常に優れた才能を持つギタリストが度々登場し「天才」と評価されるが多くの場合それは疑問だ。しかし、ホルヘ・カバジェロ氏に関してその言葉が使われる時、それは単に控えめな表現に過ぎない。～ ギターレビュー・マガジン

1976年ペルーのリマに生まれたカバジェロは高名な声楽家である母のもと、幼い頃からバックステージで多くの音楽家の演奏を聴いて育った。のちにリマ国立音楽院で勉強を始めるが、ギタリストである父のレッスンを聴いて育っていたため既に全てのことを習得していた。当時リマでは頻発するテロの影響で電力の供給がなされなかったが暗闇の中で猛烈な勢いで勉強し、のちに17歳でアメリカのマンハッタン音楽院でデイビッド・スタロピンに学ぶようになる頃には、「彼のレパートリーをあげるより、レパートリーで無い曲をあげた方が早い」と言われるまでになっていた。

あらゆる楽器が対象となる音楽家のピューリッツァー賞と称されるナウンバーク国際コンクールを、その93年間の歴史の中で制した唯一のギタリストであり、その他にも多くのコンクールで優勝、入賞を重ねると同時に世界中から招聘されるギタリストとなる。2009年にジョン・ウィリアムスの代役として出演したイサローン(独)では熱狂を持って迎えられ「新しいギター之王」「その無限のオーケストレーションはギターが他のどの楽器よりも優れた普遍的な楽器だということを証明した」と激賞された。

山下和仁編のムソルグスキーの「展覧会の絵」とドボルザークの「新世界より」を録音した世界で2人目のギタリストでもあり、また2000年に録音したバッハのチェロ組曲の演奏はP.カザルス、M.ロストロポーヴィチ、A.セゴビアと並び称され高く評価された。メトロポリタン美術館ではJ.ブリームが使用した1940年のハウザーによってカバジェロの演奏がビデオ収録され、歴史上最も優れたギタリストの1人と評されている。2019年の来日公演ではその凄まじいともいえる演奏に熱狂した聴衆からスタンディングオベーションで絶賛された。

レパートリーはルネサンスのビュエラ音楽からE.カーター、L.ベリオ、B.ファニーノホウまで多岐にわたり、A.ベルクのピアノ・ソナタOp.1のギターへの編曲、他のオーケストラ作品の編曲は最近のギターレパートリーへの最も重要な貢献の1つとして広く認識されている。またカバジェロ本人も作曲家でもある。

～カバジェロは細部まで行き届いたバランスと、カメレオンのように変化する音色を使いわける…見事なギタリストだ！～ ニューヨーク・タイムズ



■ 地下鉄出入口 ■ バス停 ■ 周辺駐車場 (営業時間、料金は各駐車場で見られます)

- 市営地下鉄 空港線 大濠公園駅 3.6番出口より徒歩10分
- 西鉄バス 福岡美術館東口 徒歩3分
- 赤坂三丁目 徒歩5分
- 福岡城・NHK放送センター入り口 徒歩3分
- 七隈線 六本松駅 2番出口より徒歩10分

5/30
(土) 18:00開演
17:30開場

九州キリスト教会館
4階礼拝堂



トーマス・ミュラー=ペリング

1958年ドイツ・ケルン生まれ。ケルン音楽大学アーヘン校に於いて、佐々木忠氏に師事。またマスタークラス等によりJ.トマス、O.ギリア、J.ウィリアムズらの指導も受ける。

1980年よりケルン音楽大学アーヘン校に於いて講師を務め、1994年よりワイマールにあるフランクフルト音楽大学教授に就任。

また同時に、2007年よりベルリン芸術大学の客員教授も務める。ドイツ公共放送連盟(ARD)主宰によるミュンヘン国際音楽コンクール(1982年)入賞、チリで行われたビニャ・デル・マル国際音楽コンクール(1983年)優勝など数多くの受賞歴を持つ。

1978年より北南米、アジア、北アフリカ等でのコンサートツアーや、世界各国のフェスティバルにゲストとして招かれるなど、ドイツを代表するギタリストとして世界的に評価を受ける。

またソリストとしてだけでなくアンサンブルでの活動も積極的に行っており、フルーティストのW.ハーゼやヴァイオリニストのF.アイヒホルンとのデュオをはじめ、ワールド・ギター・アンサンブルや、カルテットMaGiCoの一員として幅広い活動を展開している。

2006年ドイツレコード批評家賞、2007年レオポルド賞受賞。2008年よりユニヴァーサル・エディション社の「ニュー・カール・シャイト・ギター・エディション」を同じくドイツ人ギタリストのO.ファン・ゴニッセン、J.モンノと共に担当。

トーマス・ミュラー=ペリング氏はドイツを代表するギタリストであり、ヨーロッパを中心に世界各国でプレイヤーや講師として招かれている。バロックから現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、卓越した技量と柔軟な感性により、様々なジャンルの音楽を变幻自在にコントロールする様はまさにマジックのようである。

私はドイツでの留学生活に於いて約6年に渡り氏の指導を受けたが、豊富な知識や理論に裏付けされた、生徒の持つ本質や能力を最大限に引き出す指導法により、多くの優秀なギタリストを輩出している彼のレッスンは、常に驚きと発見に満ち溢れていた。

一音一音、全ての音に対し緻密に気を配り、それぞれの音に対する最適な音量や音質に至る細部までコントロールされた彼の音楽を是非多くの人に体感して頂きたい。

猪居 謙(ギタリスト)



- 地下鉄「赤坂駅」3番出口より徒歩約7分
- バス「法務局前」又は「舞鶴1丁目」バス停より徒歩約5分(昭和通り)
- 「大名2丁目」バス停より徒歩約6分(明治通り)